

強い農業・担い手づくり総合支援交付金成果目標の達成状況等について
(令和2年度当初予算分)

令和2年度に事業を実施した2地区(継続評価地区※)の成果目標に係る令和6年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目		目標年度 (令和4年度)	令和6年度の 目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)	達成率 (%)
目 必 標 須	① 付加価値額の拡大	1	1 0	0%
	② 経営面積の拡大	1	1 0	0%
選 択 目 標	③ 農産物の価値向上			
	④ 単位面積当たり収量の増加			
	⑤ 経営コストの縮減			
	⑥ 農業経営の複合化			
	⑦ 農業経営の法人化	1	1 0	0%

◆達成状況に関する本県の対応

継続評価地区の5年度目において、事業を実施した2地区が目標未達成となった。
 目標未達成の要因は、①付加価値額の拡大については、不慮の事故によりほ場管理ができず、除草にかかる農業代が増加したこと、②経営面積の拡大については、地域の担い手との調整が不調、③農業経営の法人化については、新型コロナウイルス感染症の流行および物価高騰により、法人化に向けての計画に影響が出たことである。

県としても、JA等関係機関と連携して早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。

※目標年度(令和4年度)に未達成となり、目標年度経過後も継続して事業評価を実施する地区。